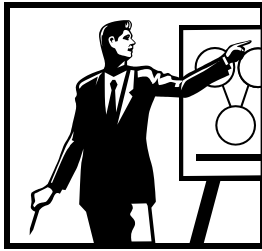


各位

(一社)火力原子力発電技術協会 中部支部

## 7月講演会開催のご案内



拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、当協会活動にご理解とご支援を賜り、まことにありがとうございます。

さて、標記講演会を下記のとおり開催いたしますので、皆様のご参加をお待ちしております。

敬具

記

- 1 日時・会場 (名古屋) 平成30年7月24日(火) 13:10 ~ 16:30 (受付開始 12:40)  
東桜会館 1FL 第2会議室  
(富山) 平成30年7月26日(木) 13:10 ~ 16:30 (受付開始 12:40)  
北電ビル 2FL O21 会議室

### 2 演題・講師

① 蒸気タービン設備の予防保全技術 (13:10 ~ 14:10)

東芝エネルギーシステムズ(株)

火力・水力事業部 火力サービス技術部 国内サービス技術担当

参事 杉浦 将人 様 (24日:名古屋)

参事 佐々木 誠 様 (26日:富山)

電力自由化に伴う電力市場の競争激化、経済成長の低迷に伴う電力需要の鈍化、再生可能エネルギーによる発電量増加等、電力を取り巻く環境は大きく変化しつつある。このような背景の中で、適切にニーズを捉え、新しい改良保全技術の開発に取り組んでいる。今回は、その一端を紹介する。

② 発電用ボイラ本体における経年劣化と保守 (14:20 ~ 15:20)

(株) IHI

資源・エネルギー・環境事業領域ボイラSBU

保守技術部標準化・技術品質グループ 課長代理 小島 史生 様

発電用ボイラ本体における典型的な損傷事例とその対策例を紹介するとともに、高稼働率運用の実現ニーズに対応した予防保全の考え方や実施事例、さらに昨今のIoT技術を活用した弊社の取組み事例を紹介する。

③ ガスタービン高温部品材料・高温損傷について (15:30 ~ 16:30)

三菱日立パワーシステムズ(株)

高砂サービス部 サービス技術企画グループ 上席主任 伏野 亮史 様

ガスタービンは、タービン入口温度を高めるほど発電効率向上が期待でき、今日1600℃前後まで上昇、対応温度がより高い耐熱材料・冷却方法が開発されてきた。超高温の環境下で使われる高温部品は、ガスタービンを健全に保守運転し続ける上で、最重要部品であり、高温損傷について冶金的知見を含め実例を交えて紹介する。

3 聴講料 法人会員・個人会員：無料 会員外：2,000円/名(当日集金)

### 4 申込方法

協会ホームページよりお申込み下さい。またはEメールにて中部支部事務局までお申込み下さい。

### 5 申込締切

平成30年7月17日(火)(名古屋) 7月19日(木)(富山)

以上

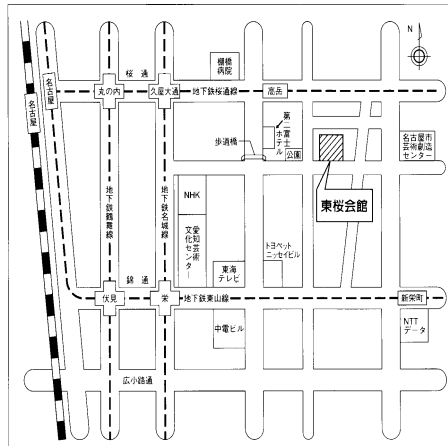
<会場案内図>

[ 名古屋会場 ]

東桜会館 1FL 第2会議室

名古屋市東区東桜2-6-30 (052) 973-2223

<http://www.chudenfudosan.co.jp/bunka/map/higashisakura>



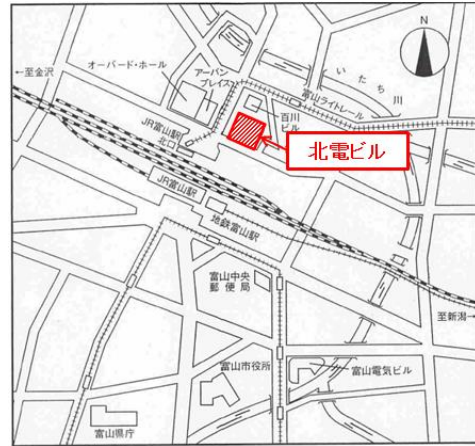
・地下鉄の場合…東山線「新栄」駅1番出口より徒歩5分

[ 富山会場 ]

北電ビル 2FL 021 会議室

富山市牛島町15-1 (076) 441-2511

<http://www.rikuden.co.jp/shitenshisya/honten.html>



(一社) 火力原子力発電技術協会 中部支部主催 講演会

日時 平成30年 7月24日(火) (名古屋) 26日(木) (富山)

13:10 ~ 16:30 (受付開始 12:40)

申込先 〒461-8680 名古屋市東区東新町1 中部電力(株) 火力発電事業部内

(一社) 火力原子力発電技術協会 中部支部 事務局 (山中)

TEL: 052-973-2267 FAX: 052-973-3174

E-mail: chubu@tenpes.or.jp

申込期限 平成30年 7月17日(火) (名古屋) 19日(木) (富山)

講演会参加申込書

平成30年 月 日

ご氏名	所属部課名	会員別	会場別
		法人・個人・会員外	名古屋・富山
		法人・個人・会員外	名古屋・富山
		法人・個人・会員外	名古屋・富山

会社・事業所名: .....

申込担当者: (部課名) .....

(氏名) .....

TEL: - - FAX: - -

E-mail: .....

ご記入いただいた個人情報は、講演会のご案内のためにのみ使用させていただきます。